（作成者：クリニカルパス専門部会）

# FP療法を受けられる患者さんへ(前日入院/5日間投与)

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

| | 入院：1病日 ／ | 2病日 ／ | 3病日 ／ | 4病日 ／ | 5病日 ／ | 6病日 ／ | 7病日 ／ | 8病日：退院 ／ | 【退院後の生活について】 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 達成目標 | ・治療について理解できる | | ・体重増加がない | | | | ・退院指導の内容を理解できる | | ・定期的な通院を継続してください<br>・薬の投与後2～3週間で脱毛が起こることがあります。刺激の少ないシャンプーや石鹸を使用し、パーマやカラーは医師へ相談後にしてください<br><br>以下の症状がある時はご連絡ください<br>・風邪などの感染症症状<br>・38.0度以上の発熱<br>・食事が食べられない<br>・その他異常を感じる<br><br>【緊急連絡先】<br>・診療日時間内<br>（8：30～17：00）<br>消化器内科外来<br>0985-85-9883<br><br>・休診日・診療日時間外<br>3階西病棟<br>0985-85-1745 |
| | | ・嘔気・嘔吐がない<br>・有害事象（下痢、口内炎、手足のしびれなど）の症状出現時は医療者に伝えることができる | | | | | | | |
| | | ・経口摂取ができる | | | | | | | |
| | ・38.0度以上の発熱がない | | | | | | | | |
| 内服 | ・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します | ・吐き気止めを内服します（1日1回夕食後、4日間）  | | | | | | | |
| 注射 | | ・抗がん薬の点滴をします<br>・体重の増加がみられた時は、利尿剤を使うことがあります  | | | | | ・点滴を抜きます | | |
| 検査 | ・採血  <br>・尿検査<br>・レントゲン<br>・心電図<br>・身長・体重測定  | | | | | ・採血  | | | |
| | | | ・体重測定1日2回 （起床時、15時）（毎日）  | | | | ・体重測定1日1回（起床時） | | |
| 処置 | ・うがい液を使用し、うがいをしてください（1日3回）<br>・口腔ケアを行ってください | | | | | | | | |
| 食事 | ・制限はありません  | | | | | | | | |
| 活動・安静 | ・制限はありません | ・制限はありませんが、抗がん薬の点滴中は病棟内でお過ごしください | | | | | ・制限はありません | | |
| 清潔 | ・シャワー浴をしてください  | ・身体を拭きます  | | | | | ・シャワー浴ができます | | |
| | | | | ・洗髪をします | | | | | |
| 説明 | ・入院オリエンテーションを行います<br>・医師が治療の説明をします<br>・薬剤師が、資料を用いて治療（薬剤）の説明をします<br>・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します<br>・転倒転落予防について説明します | | | | | ・退院後の生活について説明します | | ・薬剤師が、退院後の薬剤について説明します | |
| その他 | | ・吐気やしゃっくりなどの症状があれば薬を使用しますので、我慢せずにお知らせください<br>・吐気により食事が食べづらい場合は、ご要望に沿って食事の調整を行いますので、ご相談ください<br>・抗がん薬投与終了から2日間は、尿や便に抗がん薬が含まれます。排泄時、尿・便の飛散により、ほかの方々のお身体にも影響を及ぼす可能性があるため、男性は座って排尿してください。排泄後は、水を2回流してください | | | | | | | |
| | | ・点滴の薬剤が血管の外に漏れると、その部位の皮膚に炎症が起こることがあります。点滴をしているところに痛みや発赤、腫れがある場合は、ナースコールでお知らせください  | | | | | | ・病棟スタッフが、退院処方の必要性や処方の確認を行います |   |

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。

宮崎大学医学部附属病院
2025年2月承認
2026年10月更新